



さかえの石音

いしおと

栄区囲碁普及会（協力・栄区囲碁連盟、日本棋院横浜栄支部）

◆2010 栄区春の文化祭・囲碁大会／3月14日（日）・栄公会堂

Bクラスは大正生まれが上位を独占！

北条文化協会長の挨拶で始まった今大会は、囲碁普及会の後援を得て参加者113名の盛大な大会となった。

横浜市各区対抗戦、同最高位戦の代表を選出することもあり出場者は熱戦を展開した。Bクラスは小山三段、須賀三段、清水二段等大正生まれの活躍が目立った。



▲A～Dクラスで好成績を上げた入賞者たち



▲真剣な顔、顔、そして対局終わってホット一息



▲兵頭さん（94歳/左）と高橋さん（91歳）の若々しい長老対決！



▲あちらこちらで子供と女性の対局。囲碁人口の広がりを感じる。

入賞者は以下の通り。

クラス	優勝	準優勝	第3位
A	三間修司六段	肥塚淳次六段	計倉英秋六段
B	小山治夫三段	須賀義夫三段	藤田 剛二段
C	亀井孝信初段	大野 栄初段	原田 宏初段
D	前川正弘6級	赤堀泰久2級	西岡舜一2級

敢闘賞は片山五段以下21名。前川6級は2大会連続優勝。最高位戦出場は三間六段及び肥塚六段。

◆第24回栄区シニア連合囲碁大会／4月23日（金）・栄公会堂

シニア大集合！いたるところで熱い戦いが展開された

「囲碁は頭脳のゲーム、いつまでも若々しくそして元気で頑張ってください。」高山シニア連合会々長の激励を受けて、参加者64名が一斉に対局を開始した。

A（二段以上）、B（初段～3級）、C（4級～7級）の3クラスに分かれたが、全て互先で、勝数・勝局の目数が同じ場合は年長者を優先するのがシニア大会の特徴。



▲熱気あふれた会場



▲女性達も健闘



▲喜びの入賞者がズラーリ

- Aクラス：1位・漆原 武 2位・正田俱基 3位・酒井 巧
- Bクラス：1位・小田武史 2位・竹井正治 3位・中島史稜
- Cクラス：1位・島田静子 2位・金子盛十郎 3位・漁野正之

子供も大人も栄区勢、対外試合でも大活躍！

◆ 第2回鎌倉子供大会／2月28日

安藤君(A)、森川君(B)

おめでとう！準優勝

鎌倉市長杯争奪／鎌倉子供囲碁大会には近隣の三浦市、横須賀市、藤沢市そして横浜市栄区からの参加もあり、100名を超える大変な盛会だった。

クラスA（四段～2級）、B（3～9級）、C（10～20級）に分かれてのハンデ戦で変則4～6回戦で実施。栄区からはAクラスに6名（栃木四段、樋口三段、安藤三段、伴初段吉成1級、島津1級）、Bクラスに横谷君、Cクラスに森川君ら8名の小、中学生が出場した。



▲B、Cクラス出場の子供たちがハイ・ポーズ！

Aクラスでは高段でハンデの厳しさがあったものの安藤俊介君が4勝1敗で準優勝、Cクラスでは森川智広君が5勝1敗で準優勝に輝いた。全国大会で県大会に出場経験のある栃木君、樋口君はともかく対外試合は初めてという子供達も5分以上の星をあげ「さすが囲碁普及に熱心な栄区の子供たちは強いね」と大会関係者の方々からお褒めの言葉を頂いた。これを機会に、鎌倉市など周辺の囲碁指導者の方々との交流も広げていきたい。



◀安藤俊介君



森川智広君▶

栄区囲碁ニュース・フラッシュ

●日本棋院神奈川県支部対抗親善大会に栄支部も中西・石川・瀧川・臼井・岩見さんの5人で初参加。チームは1勝3敗で入賞できなかったが、個人で瀧川四段が4戦全勝と活躍。「来年は級位者のクラス(1～5級)でも参加したい」と肥塚支部長の弁。(2/21)

●豊田小学校“わいわい広場”囲碁体験コーナーに子供たちがチャレンジ！普及会の指導員（中島・石附・村山）も手が回らないほどの賑わいだった。「囲碁は初めてだったけど面白かった！」とは子供の声。(2/27)

●秦奎四郎七段が横浜市囲碁連合会々長に！



栄区囲碁界発展に尽力され平成18年新しく横浜市囲碁連合会を設立。今回会長就任により横浜最高位戦など新企画も実現。

●日本棋院横浜栄支部と栄区囲碁普及会共催による審判など指導者講習会を開催(3/27)

●飯島小学校クラブで囲碁がスタート！猪田・坂田・道休の3人による入門指導を行ったが、10人の児童たちはやる気満々。(6/2)

◆囲碁を詠んだ俳人たち◆

山寺は 碁の秋里は 麦の秋 小林一茶
碁の音に 林にひびく 夜寒かな 正岡子規
連翹の 奥や碁を打つ 石の音 夏目漱石

◆第1回横浜市最高位戦(横浜市囲碁連合会/3月28日)

3代表とも3勝1敗の好成績

今年から設けられた新棋戦『横浜市最高位戦』は、各区より選抜された48名による個人戦で、文字通り、一番強い者を決めるもの。栄区からは春の文化祭・囲碁大会の優勝者・三間修司六段、準優勝者・肥塚淳次六段、正田俱基六段の3人。各区から我こそはと名乗りを上げた強豪相手に、三人とも3勝1敗の好成績をあげ、秦横浜市連合会々長に「栄区の上位陣のレベルは高い」といわれた。

来年度の同大会には三人とも招待される。



三間六段



肥塚六段

プロ碁界トピックス【I】

●結城聡九段、決勝戦で惜敗

第22回テレビアジア選手権の1回戦で陳耀燁九段（中国）を、準決勝で姜東潤九段（韓国）を破ったが、決勝で前回の優勝者孔傑九段（中国）にあわやというところまで追い込みながら巧みなシノギに屈した。国際棋戦での日本勢久々の大活躍だった。



■日本棋院関東甲信越静地区支部代表者懇談会 会員増全国第2位で、

横浜栄支部表彰される

3月26日、日本棋院で開催された懇談会には支部代表者126名が出席、会員数・会員増ベスト10が表彰された。横浜栄支部は会員増40名、全国第2位で信田普及事業部担当理事より賞状と記念品（対局時計）が肥塚支部長に授与された。日本棋院の支部報奨制度



▲表彰される肥塚支部長

により2名のプロ棋士を招聘できるようになったので6月27日(日)に竹清四段、甲田明子二段を上郷地区センターに招いて入門・初級子供教室を開催すると同時に指導碁や大盤解説会も実施。

プロ碁界トピックス【Ⅱ】

●早大・慶大で囲碁講座がスタート！これまで東大・東邦大で行われていたが、早大は黒滝正憲七段、慶大は梅沢由香里五段が講師に就任し、学生生達の人気を集めた。



●11月中国・広州のアジア大会に向けて全日本囲碁連合を設立。中国・韓国で囲碁はスポーツの分野。日本棋院・関西棋院・日本ペア囲碁協会が協力してJOCに申請、参加した。

●小学生プロ、藤沢里奈初段が連勝デビュー、趙治勲九段の記録を破り11歳6ヶ月での入段記録を打ち立てた彼女の祖父は藤沢秀行名誉棋聖、父は一就八段。「女流のタイトルを目指して頑張ります。」との決意表明後、神田英九段を破る大殊勲をあげた。



がんばれ！西本郷中学囲碁部

顧問・徳丸ゆりえ先生のもと16名（1年生7名・2年生9名）の部員たちが棋力アップに励んでいる。

「強い先輩たちが卒業したけど、輝かしい伝統を汚さないよう一生懸命がんばりたい！」とは、部長・伴康太郎二段の言葉。秦横浜市囲碁連合会々長ほか村田春海、田中康弘、田中武久さん達が指導にあっている。西本郷中学囲碁部の諸君！

7月11日の神奈川県中学校囲碁選手権大会（1チーム3名・学校対抗戦）を目指してガンバレ！



▲西本郷中の生徒諸君と徳丸顧問とインストラクター

◆ 囲碁クラブ訪問

湘南桂台自治会・囲碁愛好会

会員のうち40名が有段者の精鋭揃い



◀歴史を感じさせる
囲碁愛好会の看板



▲山口義雄代表幹事

環境の良い桂台グランボアを拠点に活動し、会員数49名の精鋭揃いである。発足以来約30年の歴史を持ち、リーグ戦・年3回の大会・初心者教室開催等々と活動も活発。大会開催後には正田八段による大盤解説が行われ研鑽も忘れないが、健闘を讃えあう酒の味もまた格別とか。

代表幹事：山口義雄五段

対局日：毎週日曜 13:00~18:00（グランボア 2F）

主たる行事：春・秋リーグ戦、納涼・忘年・新年囲碁大会等
年会費：6000円（春・秋各3000円）

問合せ先：山口義雄

TEL：891-4155





強くなりたい！！ 囲碁を覚えたい！ 受講生140名が7教室で新学期をスタート

4月8日上達コース4教室（本郷土曜、本郷水曜、豊田水曜、上郷金曜、受講生計81名）、4月9日に入門・初級コース3教室（本中日曜、豊田日曜、上郷日曜計59名）の開講式が行われて、第12期がスタートした。
受講生は幼稚園児から84歳の高齢者

まで棋力も入門者から初段目前の上級者までおり、講義や指導碁、対局中の適切アドバイスなどにより棋力アップをはかる。認定会による昇級制度もあり初段格と認定された者は卒業するが、前期は7名の初段格が誕生、平成16年教室開講から通算30名を数えている。

■子供たちの生き生きした表情と囲碁にかける熱い思いを紹介しよう。



「強くなりたい!」「友だちに勝ちたい!」「もっと級を上げたい!」
「大会に出て勝ちたい!」「初段をとって有段者の仲間になりたい!」
「外国人とも打ってみたい!」みんなの願い実現できれば良いね!!



コンニチワ! 本中日曜入門・初級教室 アメリカ人中学生(13歳)が 囲碁体験希望で短期入学



グリーンアマン・カイル君

夏休み、母の故郷日本を訪ねた機会に、日本の伝統文化“囲碁”を学びたいと、カイル君がおじいさんと一緒に本中教室にやってきました。さっそく九路盤を使って日本語と英語でルール解説、そして対局。すぐに興味を持ちこれからが楽しみ。子供どうして国際交流も・・・。



<本中日曜入門・初級教室メモ>

●教室:本郷中学校●受講生:大人11名子供、13名●毎週日曜日午前中●認定会:2ヶ月に1回●インストラクター 杉浦会長、牧野氏(教室責任者)、道休氏、橋本氏、岸川氏 田中氏、瀧本氏、清水氏、乙川氏、吉野氏、小田氏

【編集後記】

第65期本因坊戦も第3局を終え、山下敬吾挑戦者が羽根直樹本因坊を<2-1>とリード、手に汗握る二人の熱闘譜を並べてみるのも、囲碁ファンには楽しみですね。さて先日の横浜市囲碁大会でわが栄区代表チームは2勝2敗と健闘、出場した皆さん、ご苦労さま。

入梅そして夏到来!・・・、ゆっくり楽しい碁をたくさん打って暑い夏を元気に乗り切ってください。
◆編集委員長:道休俊和 TEL&FAX:892-5535
◆編集委員:橋本侃、牧野博、山中正巳、小田武史
◆発行者:杉浦次利(栄区囲碁普及会々長)